

一般奨学生入試のポイント

POINT 1 ● 2年間最大で授業料を136万円免除!

- ✓ 免除の対象は「授業料」のみ。
- ✓ 免除された授業料の返還義務なし(給付)。
- ✓ 奨学生期間は2年間。
第一種奨学生[若干名]:授業料全額免除(最大限1,360,000円)
第二種奨学生[若干名]:授業料半額免除(最大限680,000円)
- ✓ 資格特待生制度との併用で、国公立大学より廉価に学ぶことができる!
- ✓ 資格特待生制度による入学金半額免除との併用の場合

<全学科>	1年次納付金	2年次納付金	2年間合計	国公立大学との差異
本学第一種奨学生*	315,000円	210,000円	525,000円	▲828,600円
本学第二種奨学生*	655,000円	550,000円	1,205,000円	▲148,600円
国公立大学(標準額)	817,800円	535,800円	1,353,600円	—

POINT 2 ● 奨学生になれなくても、一般入試合格のチャンス!

- ✓ 奨学生になれなくても、一般入試1期の合格基準を満たしていれば一般合格として認めます。

POINT 3 ● 評定平均値など特別な資格は不要で、受験のチャンスは均等です!

- ✓ 一般奨学生入試に特別な受験資格はありません。推薦入試のような「高校の評定平均値」といった条件も設けていないため、受験生全員に均等に受験のチャンスがあります。

POINT 4 ● 他大学との併願可!

- ✓ 国公立大学2次試験に向けてのトライアルとしても受験できます。また、合格・入学手続後でも他大学との併願が可能です。

POINT 5 ● 廉価に大学3年次編入学!専門性を高め上位校を目指す!

- ✓ 本学で奨学生制度を活用し大学3年次編入学の道を選択すれば、4年間同じ大学に在籍して学ぶ費用より廉価に学ぶことができます。しかも大学3年次編入試験の場合、一般的に2~3科目で受験できるため、本学での少人数教育のもと記述・論述・面接試験対策により、当初の志望大学よりも高いランクの大学に合格することが可能です。さらに、大学卒業後の就職も考慮し、ビジネススキルの修得も徹底指導するので、編入後の就職活動も安心して臨めます。

POINT 6 ● 奨学生採用者は公務員エグゼクティブプログラムを無料で受講可!

- ✓ 1・2年次に開講する「公務員教養試験対策講座」を全受講することを条件に無料で受講することができます。